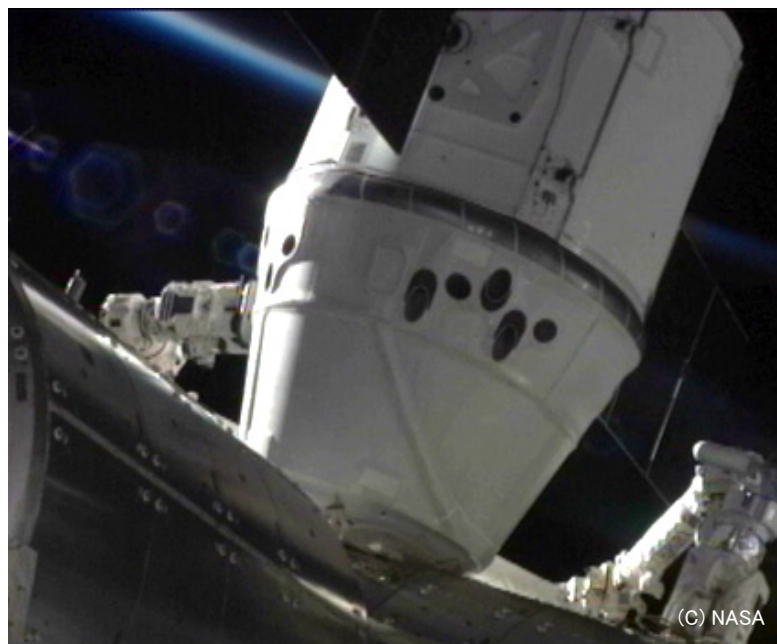


民間宇宙船として初！ 「ドラゴン」宇宙船がISSに到着

アメリカのベンチャー企業「スペースX」社の無人宇宙船「ドラゴン」が、5月26日(土)午前1時2分(日本時間)民間の宇宙船としては初めて国際宇宙ステーション(ISS)へのドッキングに成功しました。「ドラゴン」は引退したスペースシャトルの後継機として、ISSへの補給物資の輸送を担う民間宇宙船のひとつで、今回は食料や衣類など約520kgの荷物を送り届けました。



ISSに結合する「ドラゴン」宇宙船

「ドラゴン」は宇宙ステーション補給機として大気圏に再突入時の高熱に耐えられる帰還カプセルを搭載しており、ISSから荷物を地球に持ち帰ることができます。

5月31日(日本時間)にはISSから米国の実験器具やサンプル、JAXAの通信機器の電力ボックス、交換修理品や予備品など、約660kgを積んでアメリカ西海岸沖の太平洋上に帰還する予定です。



(C) ESA/NASA

国際宇宙ステーション(ISS)のロボットアームにより把持された「ドラゴン」宇宙船



(C) ESA/NASA

モダンで広々として美しい『ドラゴン』宇宙船内「SF映画の装飾のような感じ」とISS長期滞在クルーのアンドル・カイパース宇宙飛行士

「ドラゴン」は「こうのとりのり」と同じ方式でドッキング



(C) SpaceX

「ドラゴン」宇宙船は、ISSの下(地球方向)から少しずつ接近し、最後はISSのロボットアームでつかまれて結合されました。

このランデブ・結合は日本の宇宙ステーション補給機「こうのとりのり」と同じ方式となっています。

左図:ISSへ接近する「ドラゴン」宇宙船のイメージ

「ドラゴン」宇宙船の詳細は… ↓

http://iss.jaxa.jp/iss/dragon/dragon_c2/

